一中地区地域のふれあいを広める会

ふれあい

第92号
2017(平成29年7月25日発行)

主な内容

1P. 第4回実践部委員会「交流会」
2P. 平成29年度 総会報告
3P. あれや・これや／私のたのしみ
3P. 地域のわだい
4P. 1中コミセン活動団体紹介
4P. 心にのこる想い出／部会だより

●発行所/ひたちなか市長堀町3-4-1（1中地区コミュニティセンター内） ☎029-275-2671 ●発行責任者/坂井 久彦 ●編集/広報委員会

盛り上がった！ 第4回実践部委員会 交流会

5月27日、実践部委員会の6部会・1委員会から48人が参加して「交流会」が開かれました。違う部会の6人のチームで輪投げ・お手玉卓球を対戦し、個人戦・団体戦で得点を競いました。通常のルールと違い初心者でも十分戦え、大いに盛り上がりました。ゲーム終了後はチームでおしゃべりしながらカレーを食べて、交流がより深まりました。

今年度も、一中地区地域のために頑張ろうとの意欲が高まりました。

準備体操 怪我をしないように！

輪投げ 点数の高いピンに入れ！

お手玉卓球 ボールがお手玉、ラケットがビデオカセット 力いっぱい打て！！

昼食 体を動かした後のカレーはおいしいね（^_^）

西中根女性セミナー有志による手作りカレー

チーム紹介 初めて参加したけど楽しかった！！

表彰式 頑張ったね！

実践部委員会の活動

一中地区地域のふれあいを広める会
実践部委員長
盛口 祥子

一中地区地域のふれあいを広める会の実践部委員会は、体育・文化・安全防災・青少年・福祉・環境の6部会と広報委員会とで構成されています。地域部委員会（各自治会）事業との協力を図りながら、各部会がそれぞれ独自の事業を計画し、地域のために活動しております。

各部会員同志の交流はありますが、他部会員との交流・情報交換の機会が少ないのが現状です。そのため、横のつながりを広める目的で、四年前から交流会を開催しています。

一年目は、那珂川多目的グランドのお披露目を兼ねて「グランドゴルフ大会」を開催しました。

二年目からは天候を考慮して、1中コミセンの室内に会場を移動しました。内容は「輪投げ・お手玉卓球大会」と、ふれあいを広める会オリジナルのレクリエーションで、親睦と交流を深めることができました。

これからも人と人とのふれあいを大切にしながら、一中地区の地域ニーズに合った活動を目指して、日々努力していきたいと考えております。

平成29年度　一中地区地域のふれあいを広める会

総　会　報　告

4月23日、1中地区コミュニティセンターで、市長はじめ多くの来賓を迎え、代議員・役員など79人が出席して、平成29年度定期総会が開催され、審議したすべての案件は原案通り可決されました。

一中地区地域のふれあいを広める会（本会）

役　員

顧　問	遠藤 良子	
会　長	坂井 久彦	
副会長	原　健三	
副会長	盛口 祥子	
副会長	山田　俊	
理　事	10自治会長・6部会長	
監　事	大内 勝利・小松澤 勝雄	
事務局	川島 博・伊藤 昭子・菊池 喜代子	

4/23	総　会	
10/8	第23回秋季大運動会	
10/24・25	理事視察研修	
11/11・12	コミュニティまつり	

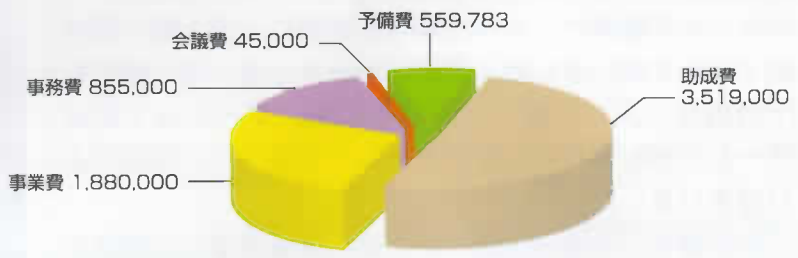
事　業

1/13	芸能音楽祭
12月	ひたちなか市コミュニティ組織連絡協議会
随時	那珂川グランド運営管理
随時	各種会議・ホームページ運営など

平成29年度歳入・歳出予算

歳 入　￥6,858,783

歳 出　￥6,858,783



平成29年度事業計画

地域部委員会
事業費　￥40,000
委員長　原 健三

事　業

10/24・2	理事研修会
11/11・12	コミュニティまつり
随　時	まちづくり市民会議・委員会など

実践部委員会
事業費　￥50,000
委員長　盛口 祥子

事　業

5/27	交流会
10/8	第23回一中地区秋季大運動会
11/11・12	コミュニティまつり

広報委員会
事業費　￥819,000
委員長　伊藤 昇

事　業

広報紙「ふれあい」	年3回発行　随時取材・編集
5/25	デジカメ撮影研修会
9月	コミュニティまつりチラシ作成

体育部会
事業費　￥715,000
部会長　川又 吉次

事　業

4/6	第41回 ソフトボール大会
6/11	第14回三世代交流レクリエーション大会
8/26	理事研修会
10/8	第23回一中地区秋季大運動会
11/11・12	コミュニティまつり
11/19	ノルディックウォーキング
2/12	第7回 ヘルスバレーボール大会
3月	第19回 ゴルフ大会

青少年部会
事業費　￥485,000
部会長　岡田 栄子

事　業

7/1	親子クリーン作戦「市教育の日」
7/29	三世代ふれあいチャレンジ教室
11/11・12	コミュニティまつり
1/6	もちつきとまゆ玉かざり
2/3	親子ふれあいスキー

参加事業

7月	少年の主張大会
10月	青少年育成指導者研修会
年3回	一中生健全育成の会

福祉部会
事業費　￥230,000
部会長　大内 由利子

事　業

6/11	パパも参加の子育てサロン
9/14	視察研修
10月	「はまぎくの里」まつり
11/11・12	コミュニティまつり
2/10	地域福祉講習
月2回	特養老人ホーム「はまぎくの里」訪問

＊子育てサロン

おあしす@金上	第3水曜日
おあしす@中根	第1水曜日
おあしす@長堀	第4火曜日

環境部会
事業費　￥445,000
部会長　三浦 秀夫

事　業

5/12・10月	地区内巡視活動
6/2	自然に親しむ会（親子三世代交流）
6/2	地域美化運動
6・12月	地区内清掃
7/3	視察研修
11/11・12	コミュニティまつり
12/12	行政施設見学会

安全防災部会
事業費　￥315,000
部会長　長岡 明美

事　業

6/12	視察研修
7・11月	交通事故防止啓蒙活動
9・2月	安全教室
11/11・12	コミュニティまつり

文化部会
事業費　￥420,000
部会長　盛口 祥子

事　業

6/2	移動研修会
11/11・12	コミュニティまつり
未定	心のいやしコンサート
1/13	芸能音楽祭

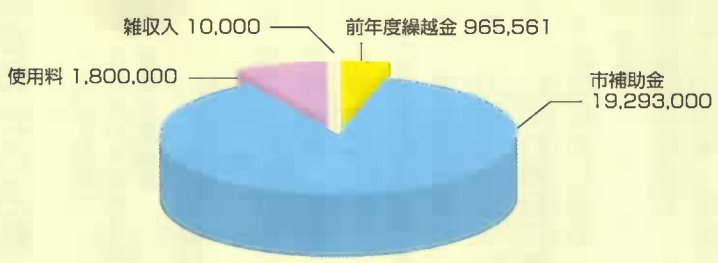
※各委員会・部会の事業費は、本会からの助成費です。
※自治会ごとの事業内容は、各自治会からの案内をご覧ください。なお、各自治会長は以下の通りです。
尾曲 六郎（勝田駅前南）　菊池　均（三反田）　坂井 久彦（大成町）　重田 政之（西中根）　山田　俊（中 根）　池田　聰（大 平）　渡辺 重行（勝 倉）
伊野　昇（東中根団地）　土田 良春（富士山）　佐藤 定男（薬師台）　桑原 武夫（長　松）　大内 賢一（金 上）　原　健三（笹 野）

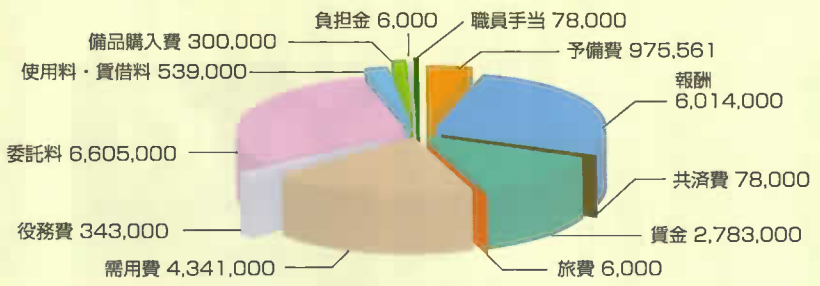
1中地区コミュニティセンター管理運営に関する経費内訳

歳 入　￥22,068,561

平成29年度コミュニティセンターの管理運営に関する予算内訳は下図の通りです。

歳 出　￥22,068,561





※詳しくはホームページで　検索方法は「一中地区　ふれあいを広める会」です。　(一_一)!!

あれや・これや・・・

着物と私

東中根団地自治会　伊野　昴

毎日帰宅すると晩酌前に着物に着替える。着物に着替えると自宅にいるという実感になり、不思議に落ち着き力が湧いてくる。

着物との出会いは約10年前の公開講座で、江戸小唄の先生の粋な着物姿だった。その後、個人稽古の師匠となり、月2回神田明神下の稽古場に通い、年2回師匠が弟子を集めてお浚い会を開いた。特に夏は「浴衣さらい」と称して着物に親しんでいる。

江戸小唄に「ちょいと出るにも結城の着物、矢立さして前垂れ締めて、帯は博多に柾のでた、乙だねー」粋とが乙とは「粋は、気持ちや身なりがさっぱりして垢ぬけして、しかも色気をもっていること」「乙とは、生き生きとしてさっぱりしていること」と広辞苑にある。

江戸文化を深めながら、着物生活に親しみ更に男を磨きたい。

友禅教室

長松自治会　中島　竹雄

友禅教室を始めて今年で38年になります。友禅は日本の伝統工芸で、着物の文様を付ける技法の一つですが、古来一般に手描きで行います。今でも技法や工程は変わりませんが、器具の近代化で作業は楽になりました。

教室は、毎週火曜日の午前と午後の二部に分けています。生徒は最初から38年間続けている方や新入生まで現在11人ですが、卒業生は百数十人になります。福島のいわき市や龍ヶ崎市から通われた方もいました。

本来、着物や帯に絵柄を描く仕事ですが、今は和服離れで皆さん実用的なスカーフ・ショール・シャツ・風呂敷・のれんや、小物ではハンカチ・コースター・袱紗入れ等を作っています。

教室では、私が友禅を習得する迄の話などをしながら、技法と工程を教えています。逆に皆さんから、技法の改善・各位の作品の個性・色彩感覚・ひいては人生観・社会観まで広きに亘って、身に余る恩恵をいただいております。

私のたのしみ

みんなに元気を

小野島 光義さん

金上にお住いの小野島光義さん（68）に、日頃の楽しみについてお話を伺いました。小野島さんは現在「金上芸友会」の会長を務めています。「芸友会」は地元のメンバー15人で構成された小劇団で、地元の敬老会やデイサービス等の介護施設を主に、ボランティアで芝居やコント・神楽等を披露しているそうです。

この芸友会が生まれたきっかけは、20年ほど前に当時の自治会長から一中地区芸能音楽祭に出演してくれないかと依頼があり、数人の有志を募り文化会館で腹踊り（お腹に顔を描きユーモラスに踊る）を披露したことです。「芸友会」メンバーの多くは還暦を過ぎていますが、皆さん大変パワフルで、出し物に必要な大道具・小道具の作成はもちろん、音響や照明の操作に至るまで自前で行います。「芸友会」として一中地区芸能音楽祭に出演していましたが、演技時間がプログラムに合わないということで、その後は出なくなりました。準備や練習は、現役の方もいるので週末に地元の金上会館を利用して行い、依頼があれば県内に限り何処にでも出向きます。「遠方の施設などで疲れることもありますが、皆さんの喜んでくれる笑顔を見ると自分たちも元気になるので、これからも私の楽しみとして続けていきたい」と語っていました。

小野島さんは、今年も金上まつりの実行委員長を務めています。公私ともに精力的な活動に元気をいただきました。

一中コミセンコーナー

○椅子カバーを新調

1階から3階の通路等にある椅子33脚に、濃紺のキルティング生地のカバーが新調されました。

○新しい事務機械を設置

・拡大カラーコピー機

横断幕・ポスターに対応、利用料は有料

・自動紙折り機

二つ折り・四つ折りとじ込み折等々対応

※ご利用ください

地域のわだい

高齢者宅訪問活動

富士山・中根地区

2月25日、ひたちなか市防犯連絡協議会一中分会主催による高齢者宅への訪問活動が、富士山・中根地区で実施されました。昨今多くなっている各種犯罪や交通事故防止とともに、中学生も参加して高齢者に対する関心と理解を深めること等をねらいとして、昨年度より始まりました。

防犯連絡員・警察官・地域の民生委員・勝田一中生7人の20人が2班に分かれて10軒を訪問し、現在の状況や注意事項について説明を行いました。中学生が参加することで場の雰囲気も和み、高齢者の方が大変喜び、中学生も「こんなにも喜んでくれて嬉しかった」と感激していました。

改築工事と運動会

三反田小学校

三反田小学校では、4月から校舎改築工事が本格的に始まりました。新しく校舎が立つ場所の周りは仮囲いが施され、現在工事が急ピッチで進んでいます。そのため、今年度は運動会をいつもの半分のスペースで開催しなければなりませんでした。

狭くなったスペースをどのように使えるのか、試行錯誤しながら準備を進めました。子どもたちも、狭くなった校庭でも元気いっぱいに競技や応援・係活動の練習に取り組んで、当日を迎えました。不自由な面もありましたが、児童・保護者・職員・地域が一体となって、5月20日には立派な運動会が挙行できました。

ヒタまつり

表町商店街

7月1日に表町商店街の七夕まつりが行なわれました。当時ブームだった歩行者天国が昭和50年から始まり、今回で207回。当初は毎月1回開催されていましたが、現在は7月の第1土曜日の年1回、七夕まつりとして行っています。

今年は雨模様の中で準備が進められ、開始の午後3時頃には小止みとなり、オープニングは大洗高校のマーチングバンドによるドリル演奏で始まりました。

「ひたちなかから元気発信…」のテーマのもと、それぞれのコーナーで素晴らしいパフォーマンスが発揮され、夜に向かうほど人出が増し歩くのもやっと！家族連れや友達同士など、多くの人で賑わいました。

心にのこる想い出

忘れられない戦争の思いと少年達の夢

中根自治会　所 芳光（87）

昭和16年、太平洋戦争が始まりました。私は村松小学校6年生に在学していました。今の豊かな時代とは程遠いものでした。1・2年は祝勝ムードが続きましたが、次第に国防の為の教育へと大きく変化していきました。

道路の両側は耕され大豆栽培、いなご取りや、軍用機用の松根油集めなどを行い供出しました。この頃の少年達の夢は、少年飛行兵（特攻隊）に志願することだけでした。14歳半から17歳までの少年を全国から試験で選抜し、終戦までの15年間で約24万人が入隊しました。出征する青年も多く、村松の大神宮に地域の方や子ども達が集まり祈願、小旗を振りながら石神駅（東海駅）まで送りました。

勤労奉仕や動員では、村松小学校までトラックが私達を迎えに来ました。那珂湊地区の翼の塔の西側に小高い山がありますが、元は「コの字」型に土の囲い塀を積み上げた飛行機格納場所でした。モッコを作り土を入れ、2人でかつぎ上げて行きました。現在はコの字の内部に土が積み入れられ小高い山になっていますが、当時が思い出されます。

昭和20年2月17・18日、勝田上空に米軍機B29が600機余り襲来しました。7月17・18日の米艦隊による日立・勝田・水戸への艦砲射撃。小雨の夜、弾丸は、防空壕の上をピューンピューン飛び散りました。そして30～40人の集団で避難することが何日もあり、大声を出すと米兵に見つかってしまうと無言でシーンとした夜が続きました。

8月1日から2日未明にかけて、B29が水戸市内を空襲し焼夷弾を投下、市内8割が焼野原になってしまいました。B29が167機、焼夷弾約18,000発（1,152トン）と記録されています。前渡飛行場からの軍用機は飛び立つ寸前や途中で襲撃され、胴体が真っ二つになり落ちてくるのを数多く見て、悲しみを感じました。英語の本を開いただけでも憲兵に捕まるので、隠れて勉強しました。民主国家日本の平和のありがたさを実感しています。

日立港沖合の海底から引き上げられたプロペラ

1中コミセン活動団体紹介

朗読・読み聞かせを楽しく

おはなしの会ポシェット　飯塚 美世子

おはなしの会ポシェットは、コミセン主催の朗読講座を受講した人たちが自主講座として、平成21年に結成したグループです。「朗読・読み聞かせの技法とその心の学習を通じ、会員相互の親睦を図り、楽しく過ごす」ことを目的にしています。

私たちの主な活動としては、デイサービスセンター「しゃくなげ」で隔月1回約1時間、紙芝居や絵本など利用者さんの要望に応じたものを用意して読んでいます。時に応じて、皆で歌ったり、早口ことばや頭の体操なども行っています。皆さんは元気な声で歌ったり読んだりして下さるので、私たちの励みにもなっています。

自主練習としては、毎月1回会員が集まり、朗読の基本の学習をしています。主に発声練習・早口ことば・小説や落語の原作を読みながら、お互いの技能の向上に努力しています。

これまでに依頼を受けたものは、長松クラブでの幼児・小学生を対象とした紙芝居や絵本の読み聞かせで（大人の方も多数参加）、「FMぱるるん」のサークル紹介の番組でインタビューを受けながら活動を紹介し、生放送されました。最近では、水戸のケアハウス（デイサービス）で大型絵本と大型紙芝居を使って演じたり、利用者約50人の方と一緒に歌を歌ったりしました。

私たちは、基本を大切にしながら、それぞれの持ち味を生かした朗読に心掛け、ボランティア精神で活動していくことに誇りを持ち、これからも続けていきたいと思っています。

部会だより

文化部会

6月2日、33人が参加して移動研修会を開催。千葉市にある世界でもまれな写実絵画専門の「ホキ美術館」を見学した。写真としか思えないような絵画、そのリアルすぎる魅力にみんな驚き感心した。

午後は、1600品種のバラが咲き誇る「京成バラ園」を見学。車中では、早口言葉や懐かしい童謡等を歌ってお互いの親睦を深めた。

青少年部会

5月11日、地区内小中高の校長先生など部会員48人が出席して『笑顔いっぱいみんなで育てる地域の宝』を目標に総会を開催した。今年度は従来の「三世代ふれあいチャレンジ教室・もちつきとまゆ玉かざり・親子ふれあいスキー」のほかに、親子でわくわくする新事業の計画が採択され、議決した。詳細はまもなく発表される、そうご期待！

環境部会

毎年、「親子三世代交流」で小学校への花苗寄付と植え付けを行っている。今年は6月2日、晴天のもと、中根小学校で実施。3学年児童と保護者・先生・環境部会員の約90人が協力し、校舎前の花壇にサルビア・マリーゴールド・ベゴニア1360本を植えた。赤・橙・黄のアクセントで校庭が華やいだ。

安全防災部会

6月12日、28人参加の視察研修で、つくば市の防災科学技術研究所を見学した。ここは、東京ドーム6個分の敷地で、地震・津波・火山・気象等、様々な自然災害から人命を守る研究を行っている。災害を防ぐために、広域観察網を設置し、発生のメカニズムを研究。

「地震ザブトン」で太平洋沖地震や兵庫南部地震等の揺れを体験。大型耐震実験装置や大型移動降雨装置を見学し、耐震技術等の進歩を実感した。

体育部会

6月11日、233人が参加して石川運動ひろばにおいて、第14回3世代レクリエーション大会が開催された。

【輪投げの部】

団体優勝　富士山クラブA
二位　薬師台多宝会A
三位　大平睦会A

個人優勝　坂上忠三（西中根）
二位　鈴木千代（富士山）
三位　木戸田和子（大成町）

【グランドゴルフの部】

団体優勝　富士山
二位　金上豊寿会C
三位　金上豊寿会B

個人優勝　緑川正男（金上）
二位　蓮田はるえ（富士山）
三位　中村　勉（三反田）

【ペタンクの部】

一般優勝　中根A
二位　長松A
三位　西中根六美会A

混成優勝　西中根子供会A
二位　中根混成A
三位　西中根子供会B

ペタンク

輪投げ

福祉部会

6月11日、第7回「パパも参加の子育てサロン」を開催。15組46人の親子が参加し、楽しんだ。

絵本や手あそびで肩慣らし。「パパと一緒に口ボット歩き・お馬さん歩き・風船で遊ぼう」で、会場いっぱい熱気と笑顔で溢れた。「楽しかった！」と多くの声が聞かれ、盛況に終わった。

編集後記

5月25日、那須高原八幡つつじ群落でデジカメ研修会を開催。満開のつつじを観賞しながら、写真の撮り方を実習しました。

今年度の広報委員は二人が交代。印刷会社を変更し、表紙のデザインを変えました。面白くて役に立つ紙面づくりを目指してまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

広報委員

◎伊藤　昇　磯　春雄
○横山恵美子　有賀正記
○部　恒朗　中平智子
菊地恵子　近藤保夫
荒木とも子　馬場丈夫
吉木一美
◎委員長　○副委員長
モニター
大関清見　橋本賢三